



T-Lion Voice Home

T-Lion (The Triumphant Lion : ザ・トライファントライオン)
※Triumphant=「勝利を得た」「意気揚々とした」の意

第18号

- 令和6(2024)年度 事業方針・事業計画
- 令和6(2024)年度 公開講座等実施情報

生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現

学校の教育課程の基準となる学習指導要領は約10年ごとに改訂され、現行の体育科・保健体育科では、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を重視する内容が示されています。では「豊かなスポーツライフの実現」とはどのような状態を指すのでしょうか。

私はよく、外部の講演等で「あなたは豊かなスポーツライフを実現できていますか？」と聞きます。すると多くの方は「実現できていません。定期的な運動をしていないので…」と言います。そこで「では、テレビやネット、現地などで好きなスポーツの試合を見ることはありませんか」など、運動やスポーツを「する」以外の関わり方について掘り下げた質問をします。すると、「箱根駅伝のコースが近所なので、毎年沿道で応援しています」「バスケやバレーはしませんが、スラムダンクとハイキュー!!の映画を観ました」など、「する」以外に、実は運動やスポーツと多様な関わり方をしていることに気づきます。私は「豊かなスポーツライフの実現」とは、各々の興味関心に応じて運動やスポーツに関わりたいように関わることができている状態を指すと捉えています。その関わり方の代表例は「する・見る・知る・支える」です。しかし、上記のように「する」ことに限定した価値観を持っているがために、自身の「豊かなスポーツライフの実現」を自覚できていない方も多いように感じます。

実は学習指導要領においても、2008年版では、小1～小4を「各種の運動の基礎を培う時期」、小5～中2を「多くの領域の学習を経験する時期」、そして中3～高3を「卒業後に少なくとも1つの運動やスポーツを継続できるようにする時期」であると示されていましたが、2018年版では中3以降は「卒業後も運動やスポーツに多様な形で関わることができるようにする時期」であると改められました。つまり学校体育においても、この十数年で運動・スポーツへの価値観の持たせ方に変化が訪れたということです。

また私は、子ども達がこうした多様な関わり方に価値を見出せるようになるには、「興味を持つ」ことが重要であると考えます。例えば本学の公開講座や日体大スポーツフェスタでは、子ども達向けに様々なプログラムが用意されており、中にはフェンシング、ゴールボール、ラクロスなど、体育ではなかなか経験しないものもあります。こうして新たな運動・スポーツに触れる経験は、「興味を持つ」ことにつながります。その興味を入口に、様々な運動・スポーツを「する」ようになる子、「見る」ようになる子、応援などの形で「支える」ようになる子、もっと様々な運動やスポーツを「知る」ことに興味を持つようになる子が現れるかもしれません。本学の社会貢献活動がそのようなきっかけになることを、そして学校では、子ども達が豊かなスポーツライフの実現を自覚できるようになる、良い授業実践が行われることを、今後ますます期待したいです。



社会貢献活動委員会委員
児童スポーツ教育学部 助教

鈴木 康介

スポーツプロモーション・オフィスより卒業式受賞者として感謝状が授与されました



令和5年度卒業式受賞者として、在学中様々な場面でボランティア活動を行い、社会貢献事業として顕著な実績が認められたため、スポーツプロモーション・オフィスより推薦し、2名が「功労賞」を授与されました。2名は教員を志望し、コロナ渦からの在学中、勉学・部活動だけでなく、教育現場や地域の活動に積極的に参加し、社会貢献事業の推進に寄与いただきました。

令和6(2024)年度 事業方針・事業計画

地域社会連携本部会議において、次のとおり令和6(2024)年度の事業方針・事業計画が策定されました。

事業方針

地域（東京都世田谷区、青葉区を中心とした横浜市）の課題及びニーズを全学で共通認識し、自治体や教育機関等との連携・協力のもと、実践力を備えた指導者の養成や、「する」「観る」「支える（育てる）」ための良好なスポーツ環境の構築、地域防災への協働・参画など、地域の課題等の解決や活性化に向けた各種取り組み・活動推進と充実を図る。

また、地域・社会貢献活動の活性化を図るため、研究で得られた知見を生かし、学内だけでなく、対外的にもその取り組みの認知度が高まるよう情報発信の方法を工夫し、活動内容の周知及び参加者の拡大を図っていく。

さらに、本学での学びを通して、実践的な資質・能力を獲得し、地域・社会において活躍できる人材の育成に努める。

将来的には、本学が有する校友会（同窓生、保護者等）組織と連携し、事業を全国的に展開するとともに、卒業生が活躍できる場の創出につなげることを目指す。

事業計画

本機構の事業方針のもと、令和6(2024)年度推進事業を以下のとおり計画する。

1. 社会貢献活動の推進と充実を図る。

(1) 社会貢献活動の情報発信

社会貢献活動について、学生や地域への周知方法を工夫し、スポーツプロモーション・オフィスの利用の拡大を図るとともに、地域住民や行政機関等との連携をより強化していく。

(2) 社会貢献活動に対する意識・意欲の向上

教育機関や地域自治会等の外部団体から依頼されるボランティア案件やイベント情報を全学生に向けてn-pass（学内ポータルサイト）、掲示等で情報を発信するとともに、学生の社会貢献活動に対する意識・意欲の向上を図るように努める。

(3) 地域イベントへの積極的参加・協力

学友会団体等による地域での社会貢献活動を推進する。参加可能な地域のイベント等には、感染症対策を十分に図り、地域の活動支援を行う。

(4) 地方自治体との連携強化への協力

学校法人日本体育大学が地方自治体と結ぶ「体育・スポーツ振興に関する協定」に基づく連携事業への協力を行う。自治体からの団体の受入れ、教職員・学生の派遣、「自治体フォーラム」への参加等、自治体との連携をより強化し、地域の活性化を図ることで、幅広く地域社会に貢献する。

2. 本学での専門的な学びを通して、実践的な資質・能力を身に付け、地域・社会において活躍できる人材の育成を図る。

(1) CSC資格制度の確立

地域社会において即戦力となりうる人材育成のため、独自の包括的資格制度として2023年度から創設した日体大CSC（Community Sport Coordinator）について、資格制度の検証を行う。

(2) 教育課程と繋がる地域・学校・企業等でのボランティア活動の支援

教職センター及び学生支援センターと情報を共有し、各種実習等の受入れ先確保について相互に協力する。

3. 研究機関と連携して地域の課題解決に繋がる実効性のあるプログラム開発に努める。

(1) 研究機関等と連携した取り組み促進と情報発信

総合スポーツ科学研究センター及び体育研究所と連携して、地域のニーズの調査や課題解決に関連する研究を継続的に推進するとともにその成果を発信し、広く地域社会に還元できるプログラムに繋げていく。

4. 人的・物的資源を活かした公開講座等を実施する。

(1) 地域の課題解決に繋がる公開講座の実施

地域の体育・スポーツ課題の解決につながる実効性の高い取り組みや地域が期待するテーマに関する講座等を積極的に開催する。開催にあたっては、「公開講座等の実施における個別マニュアル」に基づき、感染症対策をとり、形式も状況に応じて柔軟な対応ができる体制を整える。

(2) スポーツフェスタ等のイベントの開催

小学生向け体験型イベント「日体大スポーツフェスタ」を学友会等と協力して開催する。運営は学生が主体となって取り組み、実践経験を積む機会をつくる。

5. SDGs、地域環境整備、地域の防災力向上への取り組みを推進する。

(1) 建学の精神を踏まえたSDGsへの取り組み

参加者の主体性を重視した体験型の講座（ワークショップ）等を推進する。
学校教育等で取り組みが進められているSDGsに関する協力や支援を積極的に行う。

(2) 地域における連携協定事業及び委託事業の継続

地域との連携協定事業及び委託事業を継続し、地域のスポーツ振興・推進の取り組みに引き続き参画していく。

(3) 地域の環境整備への協力

学友会やホームルーム、ゼミ活動を通じて積極的な情報発信等を行い、地域の環境整備への協力が全学的な取り組みとなるよう参加者の拡充を図る。

(4) 地域社会と連携した防災訓練等の実施

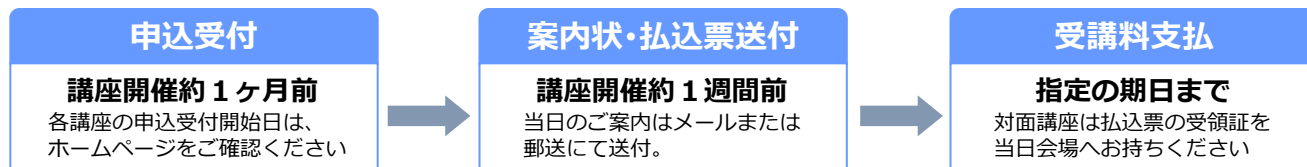
災害協力協定により行っている事業（「防災訓練」「せたがや災害ボランティアコーディネーター養成講座」「世田谷区福祉避難所（母子）運営体制強化」）を継続し、地域の防災力向上に寄与する。また、横浜市と連携し、将来、地域防災の担い手として活躍できる人材育成に寄与する。

令和6(2024)年度 公開講座等情報

日 時	講座名・講師	イメージ	会 場	対 象	定 員	受講料	概 要
健志台:5/11(土) 世田谷:7/13(土) 14:00～15:30	備えて海で楽しもう！ 保健医療学部 学事顧問 公益社団法人日本水難救済会 理事長 遠山 純司 公益社団法人日本水難救済会 常務理事 江口 圭三		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	各回 100名	各回 1,000円 小学生 500円	講師の長年にわたる水難救助の知識や経験に基づき、海(川)を安全に楽しむための知恵と方法を解説。
5/16(木) 5/23(木) 17:30～19:00 6/8(土) 10:00～11:30 後学期	健康太極拳 非常勤講師 劉 志		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	一般	各回 30名	各回 1,000円	ゆったりとした全身運動で、脚力・筋力アップ、自律神経を整え、気血循環の促進、バランス感覚を改善。
5/18(土) 8/31(土) 10:00～11:30	スポーツ救急 VRを使用した救命蘇生講習会 保健医療学部 助教 原田 諭		横浜・健志台 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	50名	1,000円 小学生 500円	本作作成のVR動画で救急現場の様子をリアルに体験。最先端器材で胸骨圧迫とAEDの練習。最新情報を提供。
①5/19(日) ②6/9(日) ③6/15(土) 後学期 10:00～11:30	速く走るコツを身に付けよう！ 小学生の短距離走教室 児童スポーツ教育学部 助教 鈴木 康介		東京・世田谷 キャンパス	小学生	各回 20名	500円	姿勢やむだのない動きなどを覚える。走ることが苦手な児童大歓迎！ ①③3～6年生、②1・2年生 ※一人一回のみ
5/25(土) 6/22(土) 7/27(土) 9/28(土) 10/26(土) 11/23(土) 12/21(土) 10:30～12:00	らくらくエアロビクス 非常勤講師 大津 桂子 山口 圭子 佐藤 果純		東京・世田谷 キャンパス	一般	各回 45名	各回 1,000円	エアロビクスの心地よい全身運動で楽しく動きながら、身体のコリやゆがみを整え、きれいな姿勢を身につける。
有酸素:5/25(土)後学期 筋トレ:6/9(日)後学期 14:00～16:00	トレーニングのすゝめ (有酸素運動/筋トレの基礎) 体育学部 准教授 菊池 直樹		東京・世田谷 キャンパス	一般	有酸素 20名 筋トレ 30名	各回 1,000円	トレーニングについて、実技を通して運動の重要性や方法を伝える。
5/27(月) 6/24(月) 7/29(月) 8/26(月) 9/30(月) 19:00～20:30	実力発揮に必要な スポーツ心理学 5つのヒント 体育学部 准教授 高井 秀明		東京・世田谷 キャンパス	一般 高校生	各回 30名	各回 1,000円	5つのテーマで、メンタルを強化するための講義、ワークショップ、個別の心理相談を実施する。※単発参加可
6/9(日) 13:00～14:30	はじめてのバラスポーツ ボッチャ 児童スポーツ教育学部 助教 小泉 岳央		東京・世田谷 キャンパス	小学生 中学生	36名	中学生 1,000円 小学生 500円	ボールを投げ合い、目標球にいかに近づけるかを競う競技。戦術を考える頭脳派バラスポーツを楽しもう！
6/15(土) 11/9(土) 10:30～12:00	らくらくストレッチ 非常勤講師 大津 桂子		東京・世田谷 キャンパス	一般	30名	1,000円	関節の動きをよくし、筋肉の緊張をほぐすストレッチの習慣を身につけて、快適に動ける体をつくりましょう！
6/15(土)10/19(土) 10:00～12:00	たのしくて安全なキャンプ講座 スポーツマネジメント学部 准教授 高荷 英久		横浜・健志台 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	20名	1,000円 小学生 500円	安全で正しい知識や技術を学び、レベルの高いキャンプを楽しみましょう。テント・タープの立て方、ロープワーク
6/23(日) 10:00～12:00	膝痛(ひざづつ)さようなら体操教室 スポーツキューアセンター院長 保健医療学部 教授 伊藤 譲 スポーツキューアセンター 柔道整復師		横浜・健志台 キャンパス	一般	20名	1,000円	ひざ痛の改善を目的とした、ご自宅でもできるストレッチや、トレーニングなどの体操を行う。
6/25(火)～8/2(金) 火・金曜 週2日 全12回 ①15:00～ ②18:30～ 事前・事後測定あり	筋トレ塾 体育学部 准教授 菊池 直樹		東京・世田谷 キャンパス	一般	40名	無料	ダンベル、マシンなどを用いた対面での筋力トレーニングを行います。 ※事前、事後測定あり 全日程参加できる方のみ
7/6(土) 10:00～12:00	海の事故防止講習会 海上保安庁第三管区海上保安本部		横浜・健志台 キャンパス	小学生 およびその 保護者	100名	無料	痛ましい事故を未然に防ぎ、安全に楽しく水辺で遊べるよう、海上保安官から、座学と実技で学びます。
7/6(土) 7/20(土) 後学期 10:30～11:30	トランポリン教室 体育学部 准教授 山崎 博和		東京・世田谷 キャンパス	幼児(年中～) 小学生 中学生 高校生	各回 30名	1,000円 幼児・小学生 500円	オリンピック公式器具で、普段味わうことのできない空中感覚や動作を体験しよう。※一人一回のみ 初めての方
7/13(土) 後学期 初級:13:00～14:30 中級:15:00～16:30	これからはじめるフェンシング教室 フェンシング部部長 依田 充代 監督 桐谷 乃宇奈 国際フェンシング連盟 審判員 佐藤 公良 ほか		東京・世田谷 キャンパス	小学生 中学生 高校生	各コース 20名	初級 1,000円 中級 2,000円	初級:初めて体験する初心者向け。 ※一人一回のみ 中級:実践練習。経験者向け。
7/28(日) 9:30～13:00	日体大スポーツフェスタ2024 in 東京・世田谷キャンパス		東京・世田谷 キャンパス	小学生	160名	500円	小学生向けのスポーツ体験教室です。様々なスポーツを学生が楽しく安全に教え、技を披露します。
8/3(土) 8/6(火) 8/8(木) 9:00～12:00・13:00～16:00	スポーツデータを用いた夏休みの自由研究 ～小・中・高校生対象スポーツデータ分析講座～ 図書館長 保健医療学部 教授 木村 直人 体育学部 教授 大石 健二		東京・世田谷 キャンパス	小学 3～6年生 中学生 高校生	各日 小学生12名 中学生・ 高校生8名	1,000円	午前、軽運動で自分の心拍数等を測定し分析。午後、科学的に考察し、文章と図を印刷、製本。※一人一回のみ
8/4(日) 14:00～15:30	はじめてのバラスポーツ ゴールボール 児童スポーツ教育学部 助教 小泉 岳央		東京・世田谷 キャンパス	小学生 中学生	24名	中学生 1,000円 小学生 500円	目隠しをして、鈴が入ったボールの音など感覚を研ぎ澄まし得点を競うパラリンピック競技。
8/18(日) 10:00～12:00	ケガ知らずのアスリートになろう！ スポーツキューアセンター院長 保健医療学部 教授 伊藤 譲 柔道整復師		横浜・健志台 キャンパス	小学 4～6年生	20名	500円	子どもの運動能力は9～12才の間に発達。様々な運動で神経系の能力を向上させ、ケガしない身体を目指す。
8/24(土) 2/22(土) 10:00～12:00	少林寺拳法を体験してみよう！		東京・世田谷 キャンパス	小学生 中学生	30名	小学生 500円 中学生 1,000円	礼儀・作法と、基本的な突き・蹴りと簡単な柔法(抜き技)を中心に体験。
8/31(土) 13:00～14:30	災害時の対応講習会 災害図上訓練 保健医療学部 助教 原田 諭		横浜・健志台 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	50名	1,000円 小学生 500円	青葉区における街の構造、避難場所、危険箇所等を地図に書き込むワークショップ。街の特性を理解し備える。
8/31(土) 15:00～16:30	災害時の対応講習会 風水害の避難所運営 保健医療学部 助教 原田 諭		横浜・健志台 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	50名	1,000円 小学生 500円	風水害時の特徴をふまえて、避難所で起こる様々な出来事をカードゲームで模擬体験。避難所の運営を学びます。
後学期	突然の死を回避するための日常生活習慣 保健医療学部 教授 小川 理郎		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	一般 小学生中学生 高校生 消防職員	100名	1,000円 小学生 500円	不慮の事故や突然死の中には、避けられた死亡が多数存在します。命の大切さや対処法、生活の送り方を提言。
後学期	急な病気やケガに備えて緊急度について知ろう ～救急車、必要なのはどんなとき？～ 保健医療学部 教授 中澤 真弓		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	一般 小学生 中学生 高校生	100名	1,000円 小学生 500円	どういう時に救急車を呼べばよいか、迷ったら誰に相談すればよいか等、救急車の適正利用についての普及啓発。
健志台:9/14(土) 世田谷:9/21(土) 9:00～12:00	運動の苦手を克服！ 子ども運動チャレンジ教室 児童スポーツ教育学部 助教 鈴木 康介		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	小学 3・4年生	40名	500円	運動が苦手な児童を対象に、楽しみながら基礎的な運動(走・投・跳)や多様な動きを身につけ、運動(前向き)に。
9/28(土) 10:30～12:00	誰でも楽しめるスポーツ・レクリエーション体験会 体育学部 教授 田中 信行 s&s-フットボール部 教授 竹腰 誠 s&s-フットボール部 准教授 高荷 英久 児童s&s-教育学部 助教 小泉 岳央		横浜・健志台 キャンパス	障がいがある またはレクに 興味がある 小学生 中学生	30名	無料	障がいのある人もない人も誰でも楽しんでいるスポーツ・レクリエーションの複数種目を自由に体験する。

日 時	講座名・講師	イメージ	会 場	対 象	定 員	受講料	概 要
10/26(土) 11/16(土) 14:00~15:30	パリ五輪を身近に感じて(レスリング) 体育学部 教授 松本 慎吾 体育学部 准教授 湯元 健一 ほか		横浜・健志台 キャンパス	小学生	30名	500円	パリオリンピック後、オリンピックを身近に感じる中で、レスリングを通じて子どもたちの体力向上に繋げる。
東京・世田谷 11/1(金)~11/3(日) 横浜・健志台 11/9(土) 11/10(日)	体力測定		横浜・健志台 東京・世田谷 キャンパス	一般 (40歳以上)	630名 予定	無料	体力や身体の変化を把握し、今後の日常生活や体力づくりに活かしましょう。
後学期	歩いて健康! 元気に楽しく! 日体大ウォーキング スポーツキュアセンター院長 保健医療学部 教授 伊藤 譲 柔道整復師		横浜・健志台 キャンパス	一般	20名	1,000円	キャンパスの広大な敷地を歩きながらスポーツキュアセンターのスタッフが正しいフォームを指導します。
12/7(土) 9:30~13:15	日体大スポーツフェスタ2024 in 横浜・健志台キャンパス		横浜・健志台 キャンパス	小学生	160名	500円	小学生向けのスポーツ体験教室です。様々なスポーツを学生が楽しく安全に教え、技を披露します。
後学期	腰痛さようなら体操教室 スポーツキュアセンター院長 保健医療学部 教授 伊藤 譲 柔道整復師		横浜・健志台 キャンパス	一般	20名	1,000円	腰痛の改善を目的とした、ご自宅でもできるストレッチやトレーニングなどの体操を行います。

お申し込みの流れ



お申し込み方法 ※講座により、ホームページからの受付のみとなります。



ホームページ

本学ホームページ> 大学案内> 公開講座から講座を選択し、必要事項を入力の上、お申し込みください。

日本体育大学公開講座ページ

https://www.nittai.ac.jp/about/approach/kokai_koza.html



TEL

①受講希望講座名 ②氏名、フリガナ ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレスをお申し出ください。

電話番号

03-5706-0911

受講の注意事項 ※次の事項をあらかじめご了承のうえ、お申込みください。

事前のお申し込みが必要です

特別なアナウンスのないものを除き、事前のお申し込みが必要です。お申し込みをせずに直接お越しになられても、受講はできません。申込受付開始は講座開催約1ヶ月前です。

申し込みは先着順です

予約受付期間内であっても定員になり次第、締め切ります。定員数を超えた場合、メールまたは電話にてご連絡いたします。一部抽選講座あり。

事前のお支払いが必要です

講座開催約1週間前に案内状・払込票を送付いたします。会場で現金の取り扱いはいたしませんので、ご参加前に必ずお支払いをお願いします。振込手数料はかかりません。なお、入金後の返金には対応できませんので、参加のめどが立ってから振込をしてください。入金がない場合、受講はできません。

キャンセル・欠席・返金

お申し込み後のキャンセルはご遠慮ください。健康上の理由や、やむを得ない事情等がある場合を除きます。また、当日やむを得ない事情により、欠席となる場合はメールにてご連絡ください。ただし、入金後の受講料の返金はいずれの場合においても対応できません。ご了承願います。

休講

事故、災害、講師の急病等により、やむを得ず休講とすることがあります。この場合、参加予定者にメールまたは電話にてご連絡いたします。納入いただいた受講料は返金いたします。ただし、交通費・宿泊費等の補償はできません。

傷害保険の加入

運動教室については、本学にて傷害保険に加入いたします。但し、本学として責任を負いかねる場合もありますので、体の不調や異常を感じた時は参加を見合わせる等、各自の責任において健康管理に十分ご注意ください。

内容変更

実施時間は状況により多少延長・短縮されることがあります。また、諸事情により、やむを得ず日程・内容・講師・実施場所等が変更になる場合があります。

所持品の管理

学内での所持品の紛失盗難等につき、本学は一切責任を負いかねます。各自の責任において管理をお願いいたします。

撮影・録音・複写転載・二次活用

特別なアナウンスがない限り、参加者による録音・録画・写真撮影等はお断りします。また配布資料の内容については一切複製転載・二次活用を禁止します。本学スタッフによる広報目的での撮影が入ることがあります。

個人情報の保護

お申し込み等で取得した個人情報については、公開講座および本学研究活動以外で使用いたしません。研究活動で使用する際は、個人が特定されない範囲での利用となります。

受講資格の取消

講師や他の受講生に迷惑となる行為、講座の進行を妨げるような行為、本学が講座の運営上不適当と判断する行為があった場合、受講資格を取り消すことがあります。

「T-Lion Voice Home」第18号（令和6年6月発行）

発行：日本体育大学社会貢献推進機構 スポーツプロモーション・オフィス

【東京・世田谷キャンパス】〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

TEL：03-5706-0911(直通) FAX：03-5706-0981

【横浜・健志台キャンパス】〒227-0033 神奈川県横浜市中区青葉区鴨志田町1221-1

TEL：045-507-1263(直通) FAX：045-507-4556

両キャンパス共通メールアドレス：shakaikouken@nittai.ac.jp



社会貢献推進事業 公開講座ページ